

第2回地域活性化アイデアコンテスト 応募状況

📌 コンテスト応募概要

地域社会の課題解決アイデアを募集し、専門学校生による実践的な提案を表彰するイベントです。

131

応募総数

7

参加法人数

12

参加校数

29

最多応募件数

🏢 法人・学校別 応募件数詳細

🏢 学校法人浦山学園

富山情報ビジネス専門学校 29件

🏢 学校法人三友学園

岡山情報ビジネス学院 26件

🏢 学校法人国際総合学園

国際情報工科自動車大学校 25件

国際ビジネス公務員大学校 7件

🏢 学校法人河原学園

河原電子ビジネス専門学校 10件

大原簿記公務員専門学校(愛媛校) 7件

🏢 専門学校YICグループ

YIC情報ビジネス専門学校 10件

🏢 学校法人KBC学園

国際電子ビジネス専門学校 7件

🏢 学校法人穴吹学園

専門学校穴吹ビューティーカレッジ 1件

専門学校穴吹ビジネスカレッジ 1件

専門学校穴吹デザインカレッジ 1件

穴吹ビジネス専門学校 6件

第2回地域活性化アイデアコンテスト1次審査 審査結果

🏆 決勝プレゼン大会進出

若者に焚き火という処方箋

🏫 学校法人三友学園 専門学校岡山情報ビジネス学院

👤 金田 結衣 (経営アシスト学科)

廃校の校庭で焚き火会を開催し、生きづらさを感じる若者に仲間と癒しを提供するコミュニティサービス。焚き火の持つリラックス効果を利用し、孤独感を抱える若者が本音で話せる場を提供して精神的健康の向上を目指す。

宮古島生活問題

🏫 学校法人KBC学園 国際電子ビジネス専門学校

👤 我如古菖蒲 (ICTマネジメント科)

宮古島の空き家を活用し、観光案内・カフェ・図書室などを備えた複合施設を学生と地域が連携して運営するプロジェクト。地域資源を有効活用しながら観光振興と地域コミュニティの活性化を図る。

廃棄食材のアップサイクルで全員が幸せな世界へ

🏫 学校法人浦山学園 富山情報ビジネス専門学校

👤 松井 稔通 (情報ビジネス学科)

日本の食品ロスは世界第6位と高水準。この課題を解決するため、メーカーで余った廃棄食材をアップサイクルし、テイクアウト型商品として提供する仕組みを提案。環境問題と社会課題の解決を目指す。

🏆 審査員特別賞

NAGOUNOU

🏫 学校法人KBC学園 国際電子ビジネス専門学校

👤 宮城悠人 (ICTマネジメント科)

「育てる、伝える、売る」を体験する農業プロジェクト。実際に畑で作物を育て、加工し、販売するという6次産業を実践。農家からのフィードバックを受けて農業の魅力を発信し、若い世代の農業参入を促進する。

スクールバスの空き時間を過疎地域の移動に活用

🏫 学校法人河原学園 河原電子ビジネス専門学校

👤 紙本 礼 (ICTマネジメント科)

学校が所有するスクールバスの登下校時以外の空き時間や休み期間を利用して、交通機関が少ない過疎地域の住民の買い物や病院などへの移動をサポート。地域の交通課題を既存資源の有効活用で解決する。

写し旅 -Puzzle Journey-

🏫 学校法人国際総合学園 国際情報工科自動車大学校

👤 斎藤愛叶 (ゲーム開発科)

観光地の写真撮影やボランティア参加でポイントを貯め、特産品と交換できる地方創生アプリ。ゲームで楽しみながら地域の魅力を発信し、観光客誘致や地域貢献の活性化を目指す画期的なデジタルプラットフォーム。